		號	<b>B</b>			러		4	L V		百		八		务	<b>*</b>						•		報				Ħ	<b>.</b>		紙	<u>.                                    </u>			n				H	ار ا	١ ١	<b>F</b> )	<b>]</b>	- 4			E大					18 電	三第		(	<u>)</u>		=
	大学の   大学の	全巻の 建造の 中間 中間 日本	大砲七米関立中大市の順数の比率		一個子當地の月演説から華盛頭海軍 婚的の有も意思	मि व	化米部司品	母 尾 条 勺 平 全	い所有又と射り	(辛口十十五日發電) 米納上院議員了小	一日人制作智	一十三多		<b>6</b> }. ₹		位 分利軍隊國境集中	J	H	お果無事のやいり中	場外 足間を終れず時間の11号上の  埋ち併図の  デーの  地方占領	○	親三使用三不可の当前の抗議の決議を通過する	の銃剣の力を借前の平利を砂	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	日發電) 獨逸帝國議會的	<b>佛國態度</b>		一蜀鬼國民人會		・中止すり三次も結果獨逸の片佛殿の必要を	佛頭首用 至 才		一英佛兩國軍艦~ · ·	7年 互相司市委占領立자하い、正日發電) 佛岡兵斗『斗스・	己剛闘	7 5 3 3	き三長小 ユく『ユニ 斉目 1 辛酸 三 要找小り市民の興奮の極度の達하ら 佛國の對하ら盟	次七日此の對か中市民 や即時就業を中	伯林十五日發電)	獨逸民開		井丘三十二	· ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	K	司 甲種 々 男 不法行為ルーサ 派 男 競 爭 辛 更 司 軍 り 人   卟 十 四 日 ヰ	谷易可能動力の日を取上を簡素で	10段中有 日本人四上	立吉林 B   (奉天十年年)   東三日	脱む結果兵制を改革から精兵主義 馬丁 と	年子	F %	B) 廣東日公民國の孫文氏日對中心	公民團、孫氏南下	· 佐台。三新可法總長	六川改造)経文幹氏卑不起訴放	稚文玲丏欠隶	中國政	
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(在中尉하片十五日朱七岁/水)。 日中合并山東鑛山株  萩	日中合辦一	<b>社没立</b>	公式・三豆族表する	とや出手の歌中	英朝第二皇	是子昏的一	深川 望来 き「それり」州か	中引三氏七 言明かい日	<b>山</b>	4 1 まとり	더	到られ	비양		N 4.	1	っぽさい煮火き				- 77		भ स	是 俊激 · 學 5		一章義央		コ必要む 石炭銀ヶ後数ずりとす	石炭平引渡一年第	义义	き援助すり属す・十二	自办		Ę	十二世	· 나 라 고	占領하	汉		頂		11	7 長春を撤退するいの	故以生命財產可危險可一	作派遣20官兵の馬 <b>城</b> 2名斗警察隊と馬城せる	縣在		殿が俊徽がの張作霖氏の内詰倒が(大	합 *	丁維持 引馬 改	要求 *行机	五日夜軍再	総子惹起が立興介	甫	局	正 司 文
	内仲も・	水産合めを任意機構の見がい委員談を国教が一種の内部監督機関又	コ機偶職務の執行者監視が五其過	の外役員中許議員・自長の諮問	▶  水を含一切り事務を管理する。  すりは   東京の   東京の	代育父子總會与議員者經費專項の	役員	(中の相當可規定員	川外 化野門水頂川 附外ルと施丁	選擧人の豆が	用する慶情の不適なの呈道知事でかり、	自然相違いそ點	相異	世中選出方去 早衣計及の やそ別への選付の整合のモーオの かそ	選仕名	題の任命の依むセス外総代官又モ	からなりみぶ万寺別議員の州 七官一人経費等の関も一切の事項を議決し	三 州 組織日	方去外次하件選升組織員及特別	即鮮水産會	開全道水產口	引起的	七共法人の意思を内定すといの機と	는것이라	機綱を普通点思、網斗執行機の一覧法人斗相異もいう無対大きな人	七一定も機関	と法人の故忌其 ご 万戸 付き	(丘)水產會의機關 一	ry ,	水產會令發	の水方記制令を汲むりる	-	直知事の對	總督 行訓令 要	7	6 4	き調査を予察常卒業と昨年度斗無 20	市		及好が成	受申青 正午の四 二千八百石 外	同製米所内食覆后出始所では各	米資下モナ五日午前九時早時架川・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	第五回	政府所米放賣	野から	1	-C 95	合同契約を改変も新倉社や大日本本	11. 果		サイの日本	11月1日日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日	斯拉後上奏問其中關於於自決定 Mike 相以下各大臣(大木鐵相缺垢)可出 Mike	5海相官郎 ** 開倉 ** 五加藤 直収(電光所閣) 磁モ十六日午後二時(後) **	不施政方針	例內閣會議	्रा ।
	■ 8 掲記も現遇と府画も此号受謝 4 4 1 水産自外経費及過息金甲徴収せ府 + 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	川耳七同時・其徴收き府面明%託に引いる。 はない	いと感い有む故名水産的の村自進 別は当地大き到司のの負担資格を重別	安可料局経費徴収を高いの経費	世界上至睢市ユ且乡頂の数枚投表」を徴収の成績で完全可暴揚ユルモモースで	省自身の此等の脅負の對かの經費になった。	てきに使い気折ちに歩いなるとを で返数や沿岸一帶の點在の五島候其他 山下	日子其職城の院間中五旦自員の多段概	÷阻災公果斗司 漾り斗火方道水を1~終放中91 昂大重 妥划事 乎。 忌其 質質 ト終	付日義務七倉員の水産打の野豆物で山	務外有智者定可州是以中中門設制、同時間の公開の公開を受ける出土事務代書書	では日子氏をサーヒト内かけと後 脱算ユ其牛面の在から合は日と者と其 川丁	八級投き分賦ないむ機能を附與引 請	の外放星水道台の野かい其台員の「それの子の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の	四マ故三其所要の経費を含負の合	四金等の中水産台七台員組織中間 せい	はいかを文人でと前がないという。 からなく 一)合数(二)手数料(三)使用 音	女司を事み公防水産自の経費の財 もの	すりな人監督官僚の左子は考慮を一夫の母子を見る何様重を徳彦を受りた。 も	il)		の運行上重要も地位を占すユ其適(四四四月で出る経典の場合を持つのです。	するとはの故之間又を地方公共開 所る	に諸放り経管するもまり、 ・日的の一第三位 ・一位の一句の一句の一句の一句の一句の一句の一句の一句の一句の一句の一句の一句の一句の	*3 攻良敬遠可必安む指導災動其 出るるが確留その法人の三日進句の水産のもの	(六)水產會의經費 用項。	次定すと概能す有ではのみ 四、派	川の定む一切の豫頂の関かい審   1、四  1、四  1、四  1、四  1、四  1、四  1、四  1、	產 局 長 淡	作の對から三一	宗古 三号で 八号 地包 不ら	以中本施設可趣旨是造成者 F 誤謬 「明	確實を施業計畫す	道は号かのみ將水地方財源を通 む時の名がの新す方する日本家は、	で、八中比除地方幽體・日進率光 第一條	引積野や谷易可艾除引難せなの 液布可以布	トトト へ長りり コティ 克及と ナハリミ不拘の立役水此の成績の極の 鑑業の	野小共司伍大亞留意是要がモルーの大型の代表である。	衛生等ニューコ見かの飲利民福	林野の終鶯を博士の保安、治水・一時代の一時では、 おりまれる かんりょう おいかん かんしょう はんしょう はんかん しょう はんしょう はんしま はんしょう はんしゃく はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はん	→ 護與하五道地方費豆が中子比得かそ	道で對うのは何林野一萬町歩八日滯約地加毛総和を必要者高さる去のステラ	11日の須安の備が立地方に資格がやそ	の社憾の有智の三男の今日の在の一般終を習る。ガジオール直	に力の非海のの資格の容易対象抗力の	以計を必然も勢で4今日の現状 面の数税管を繁闘を加か立標数の膨脹 交付対	逐の進展の伴が中地方開體の施徹牧社ののでは、東北大学の一方面の一方面を	はりもしとりとりもなりも正孝 おとてを取り出版を表願から将来の編集 りみかい	来起債の能力を認め立或を基本 異なる駆み立或を地方制度を改正する り無ち	が第二一部を割から此を地方で 数徴収	rffbg4巷头里睡酱+或+汤 揭入+10核地方财料与充货+企画量必依点其	「本義里が以も勿能の中一面の日本水)公共の東東の経営の指される」との内の	の計画産業を興か可以力を訴訟 勿論せい (日本) 一番 (日本) 「日本) 「日本) 「日本) 「日本) 「日本) 「日本) 「日本) 「	たとりの 通路の発い可以及等 されたの経費の要が一致用も主生此者 三から		中間酸の中年充分対失可止今 町日本は	1995年代・1941年194年17年18年代2回畿日施設征益日張池や地方律上日本	「科品技術
· III		『广三族岩一項州左의一統書加入。』 早州左升如引敗正寺父の弘一宗明二編第名前代裁員の『『戸上版』二編	<b>一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一</b>	第業令 印 財 1	こう 恵見り 三八	),接近今了华的比多篇字比《杏秋 大亚		育社時と比 ル	用サ精算か立前	又七鑑定事務	للة ال	領き政府を前約する可も但政行費	だる	政府之前條可發用概算額4申 如可	4	百十八十 百十八十二十八十二十八十二十八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	♀る朝鮮総督府旅貿規程で依 金子59を対する対す。夕月前ノニュー	没用を申請人の資格の豆な 園の	致、其他事務途行の直接必要計で 私力 まずます まずま	成设、通言巫殿设、通辞设、人 朝鮮。條技術官派遣『對軒』七器具	-8	2	監定の時又や他人の 日総	計义と鑑定さかと簡音受	新	「書田や地方官聴き経山対り の高質	用	明在設計又を監定の箇所 そ年度中前の日的日と事項 リナエ	中請人の氏名又七名稱及住所 すい	調人の此か	院務官派遣の申請の七左の 香豆朝	で不在替 選出の在の中之此 号柱器	四射鮮鬱業令施行規則中別段 司司。	申依む	近き水中1銭中中必要1有  備当ば  競業披伸甲髁を調査設計又  多寸寸	<b>注</b>	-附府令으로#左斗如前規定 ・或程 -関む技術官派遣規則キー月  想耳中	狐遣規則 智	業技術官 第	川 ま 其 小班 き 規 会	判して	の對的中級总金+後收む者 中平有	施行規則中の相當可規定可属する	免除ななの引起等の點が開まり	三四十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	火也金鱼三豆天炎其也不可 *使用	金額甲百分甲五書其府面明 在使役権の第二名方面目之所也。	新り 府面の對から重大を費 本印刷	三特別を規定す数するものに作べい時期を此り全員事情を利用のこと	3任『當時の日三大七支障』で初	时日上水至了小当笆口上茶,水印刷地域三次少可五合员可之条,水印刷	を行う単位と都市水産付で + + 4 女:	· 父其徵收《全部者當初平移計》	11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	*對外性其效敗至市町村。 「一」	は7七水遊台の総役及過200円の開発は7月1日の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本	整章長十里了十月美世中世 本分子	政政会+水産質+納付を法  1
	一下一、〇九三以、三等二四七大以、中合格數支水一等八七六公本一等八七六公本一等八七六十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	四番三百、二二三八、南大州 ***、大豆二等一叭、三等六八六   1	5二、二四八以三等(等外)四二 8. (五以、一等一六七、一四九以 大)	三〇呎四等五五呎白米特等	39、11、1人は198日数など、本人工以、白米・七三、七七三以一本人	(化き聞む青仁川立米検査科数) むこれ 日本	老	又为汉州北	1、九九三 1八、至五〇、七五	-	151 H 151 H	1794 I	が	라 1	貸出金の擔保別を示すせたみ い	十六萬二千四百四十七圓95) 相が管四十圓・葛無人供えて三十	日本人側五十口八百二十七萬第七	九千六百七十二则,民間以出 音余圣 其中同者 貸出金十四日十 宜旱	一千八百五十五萬七百五十九一郎沒	銀行十 月末日現在貸出金合 年	P銀貸付狀况   5	The Adams of the A	野神中此七全然説得の引の中一智府の株式の総分部号所です。	七一種一特殊自社小智司	単役当任免等を総督府当監督 門司	賞成者のと岩手分類を引り内 豆も等印刷を行きれる株式を別り 消其	村書日報、民曆等日外證券祖 大連	段内の成立列がり足が五事業 他皇出川創立委員会を開催されませ 対き	即立がソヤス困難を見ならり一、	中副会社を當局即の希望の依一米二一百萬圓四分一抄込の民創力「五二	《测耳五散缩一切9段下是受 以、	門二、四分々が配當の可能者 外)白い 木木もものと 戸田年後で一切	一豆新行社之創立日於初五年 一米	『鑑可り適宜を注意を加替日 木豆	不料金等の就が中で事業の一四、(	1	住度の配営制限、重役認可制「労働」の更が總質的で新自社の對か「労也」	其具體的成立中見草香豆像七〇、	八号四日運中の五三月中旬 豆一   大子變敗のの即時事業の一切	所現在散船全部可贷 * 受	之一佛込으로削立耳咋目前  敷入   一最初そ公稱資本二百萬風   ガリ	力者の依めの版調を進捗	可以五在朝鮮山朝鮮實業家 六二日和智力を、妻、の計劃を引り、二日本	多言ができない。 は、日本のは一般を過剰のは、日本のは一般を過剰の質問で、日本のでは	看民間4.社当事業の京機(権大豆) 関等年印刷で開び部分で兼二 〇	n 七名植数科書、總督府官 二等	就可咋交渉中で放坐制鮮内 〇一四寸や中で熟練紙工士日本で 上三四	局の蘇州を得せ結果目下地「大豆」を少れて開始するプロ・ト	式义参加的合作大量4月 中海移动为是决定的正常局子既 二一、	<b>サユ来四月ヱギリコ本印刷 ユ、叭ヨ印刷を新倉吐耳成立興台</b>	所の事業中主要も部分でも「一、」では、オイタのは代して、行時等一	いけ にかる法の事でも 逆 以、大神の中語記の石む日確開む 二四カ	野寺中北を京銀河政行権四十九万貨府印刷所外民間の終着を一後日	新會社設立 等七二	日本のや印刷ーや幕	銀斧印刷所題 13%五	₩(百十十年)此を施行者 叭、二	47 期 <b>以</b> ,自
-	府告示一件改正	地方上下4号。夏德·马克伊· 月十八日附鹏令으号将城上中交 亚	85に木が乗り監察可嗣を作せる正三年朝鮮總督府訓令第六十三 9	府訓令一件廢止	令~發布四日早日此季施行替	村 門	他在外帝四郡便局所所在地专除了10四十五條中 二瞬珠教育标管 2111	田道下金四线。三十	14和野便受信報知科の限かの上の行為のでは、	日二十條がた9但書を加替	納許可可	『在すりと其配達料を金十一銭リル料の書の書の書の話を料を金十分は	世在芝東帝國の信官署の着かと	七十四條の左四但對音加計 論	一年十五日後十十四日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	任在芝宗帝 以電信官署の着かと 中北	十二條第一項下左甲但書号加訪	宗教が一条削官 東京 一部 東京 東京 できる 大変信息 かまればなる アンドラ かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	を登り報 の對外の信局所の便を	1地(開東都督府管内を除す)の表でインサリリカー	、上三条中『生外本形彫典局所』 1、一切可改正可呼引	規則中一月一日附府令の豆刈	電報規則中改正	六四、川八五以 9 叶叶叶	、鹿兒島、長崎、博多、尾之還其 朝鮮	大灰、下翳、釜川、仁川、東京、「退時、他呈」。 五二一五切。 2大 日	一元山、東京、江原道、平壤、 天 大 <u>元</u>	四九、五〇三、白米モ大阪青島 プレーリ アンドラ アン・カー アン・カー アン・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・	三八六呎の甲叉此職入地を立意は	、〇四一以、白米一〇以、大豆 齋藤ナ 三十五切。 ギオぞ村・オ	化、三七瓦入引引下今各。左四等立米八三一、五八一以 大	日米七日三〇、大豆四二、五九川町三巻はオモニニーノー	二三、以四一〇、大豆一、〇五一列高	七三队、二等玄米六、八四五、	〇〇、叺、大豆二叺、一等立っちれ髪ごう中等こう三切、一等立っち	各族宏长寺等17九三人、白米 二日一千以、大豆六四、四八五以 作る	数立米四五、五以二、白米一七日を五八二の一甲等プロロイザー	1、三七以、二等五二九以、三	一、九七一队中合格一等三十二四条三十二八五岁,高江淮大街三	、二等八呎、三等二土、八二四。市立、二等八呎、三等二土、八二四。市立	兄一八、七一○叺中合格特等  有賀   一八、七一○叺中合格特等  有賀	、9等三、0八丘人、 連川県 一个中合格 一等八八队、三等八二	以,西水庫總數大豆三、四一都平二等也 三十分明 日等十二十十十分	1997、三十九人、四野一大大大阪 大豆一等三队、二等一九三八大阪	一七七呎中合格數立米一等三名。	一六叭、三等五八一叭、四等	2、四等三1、二八叭,大豆 2、二等七〇〇叭,二多四三	二、六四四队中合格立米一等一割	立米 粉數三七,八三元以一久小二四二以,四卷一七三以,	大豆一等八叭、二等十一叭 度引	七七呎、一等七四四、叭二等十二	豆一、四四八呎中合格數立米 萬五六呎 鳥山立米總數一、一匹六二里。	以 二等四、八三九以,四维接郭宁,对于一十二十岁	「以、四等一六二以、白米 越信	[口]] 二等二、八六三以、三 作數立米特等一一一以、一等	1、八六九队大豆五、三〇八以,ニミ! オ男 4巻3カ子・アブナリ 発色!	水果胡胶左米花、飞六花以 被引3条4六以"三等"等外)三〇 收正出	米特魯四七一队   都八七一中一日
· .	おりなったがいません。一般のではある。というないでは、これがある。これがある。これがある。これがある。これがある。これがある。これがある。これがある。これがある。これがある。これがある。これがある。これが	やか▲ユゼットのグの中石グの1	神・男下対すりからの父や無理  特値の暴騰でき物値が低させる	和改三世 中国初刊引上中原因	お川下計をなり及費むなり月▲	七子司豆二日熱潮を利用司を及	各十十十分等于 大时中国石里山维持市、學校王多数也千一條日	学校三のハセモュ月謝金サのコ	ユ月射金山牧入者外内五维方部人の五地方の人の一日の一日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日	熱の機能する一時に用むダイス	物質競費を因むグを取るのその一の一方のです。	一言を申復を以る他小なの中常	のみ立 預期のモグのけ ▲ユゼー	914関節の妥為が中記全が誇行 安修件の母属情がで質成ななべるので	二 引 刊一 電 引 上 學 生 々 活 引 有 益	和談的を聞か五次定を可の引い	四世後の日外の七二十七日の七	門程度の學校長斗宿屋組合長を記録真での別とののでは、	お願か見い▲ユョか甲ユ結果の	7合合す。現在學生의生活問題	有各有志期體斗各言論幾個爭化 一結	四時早刊堅志洞五	◆法十五日午後	歌光本官 歌信 明官	<b>於總督府道贤祖</b>	水分交配年号 (1) · 克 [工作]	十一年一月十七日	辭令能	深藤後列中豆渡東かりの引	総督 4 既報 4 如う十七日朝 9 多	等展想对F/JE / 局	銀行集合所の村開催なけの可し	二十一日午前十時早早可長谷三四旬年第十岁之	短銀株主總會 取	· H	午後二時の開合かり星變更が一次に	火二十二日午後二時三十时開 コー	(· 京城商業會議所定時評議員 写)	可能了平義遂目 方	東田中教官とも変長さられる 、 來二十日午前十時京城縣發往	殖銀頭取そ守屋秘書役サ同件	月賀道銀頭取度東 東	着手が火いの中の場合は質知工物が	各間私設專用電話梁設許叫書同新	ユ州東京大阪、京都大阪、神戸 野な迅速も期がり爲が中級な過程 闘級	界の大勢の鑑めの周句東西連の新の大勢の鑑めの周句を	院通り1km以通言は4寸大陸电通専用電話架器 第	一厘号各々增加节文中的时	包郵便数七引受九分一腫配建した	でんか当所記載一別にか一覧収扱で對比が時を通常郵便で プロ	千八百五十八個でも此事前年 五月四一千三百九年配建自三十二 単『	下百四十八通小包郵便引受力 III (1) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	8九千年二十重記述ニュ四十二月で物数を通常郵便引受ニュニー月	野内郭延局所3取扱を特種取局3割食3依朴8最近半個年	P種郵便物収扱數	大平里」・『龍菱里』を吹か	水板属 7 質りで表示。まで九龍一行不 4 火り 4	7十八日附官報で列左斗如立
	同世荣島 一二、四〇十二、六〇十二、六〇十二、六〇十二、六〇十二、六〇十二、六〇十二、八〇十二、八〇十二、八〇十二、八〇十二、八〇十二、八〇十二、八〇十二、八	同金剛山 二五、〇〇	A   二元0、00   二元0、00   二元0、00   二元0、00   1元0、00   1元0、	11七0,00	一月十七日前均	城紀光有民奏	大き ラー・	へ 新 「九七〇 八七九〇 一九四〇 一九四〇 一九四〇 一九四〇 一九四〇 一九四〇 一九四〇 一九	新四元〇四一四〇		寄	短期取引後期 一大八五〇一		A 取 一九二〇 一九四〇   - 九四〇   - 元   - 元   - 元   - 元   - 元   - 元   - 元   -	7	<b>生</b>	市場専用(一人公元)		株式竹買人 金應龍	京城株式現物取引市場京城府長橋町大十番地	局十銭の止かりみ	十圓の豆正十銭なス質買のサイ	<b>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</b>	依然が迷惑狀能呈立倉が日京氣	\$4.8少舌氧星上型叶後等人取一个人的一个人的一个人的一个人的一个人的一个人的一个人的一个人的一个人的一个人的	を宣うな人が、国とい	すと状態を入家迷惑すら四嵐の	り筒びと勇氣小脈引ゅ竇出号際説斗某有刀斗買方出動説の流傳	場面・京取市場の取引所昇格可して対象の対信が限プイ製のでいる。	1. 山倉・町で一覧とことは、温工六十銭の豆結局七十銭の肚	風五十嵐三十銭お付かの漸高の五十銭の止かの五一銭の山かの五川間のや京政	八国四十七銭やお前進がサル結の忌其	四十錢可止可以五大新七八十八	「健」是を又き上し聞ことでした。「他」を質買不成すユ仁新を四十一関語の脱削やす約日格質賞3934	と無理していた。近日は日本日の五貫方の七北村趙敏昆中津田	尹旋州と登方街田方奎喚白井坂  任可引入結局六十銭  山司の中	♥歩調二三十銭斗七八十銭々▼   京収や昨止斗同樣價五十圓省付	日本協人氣を多少活氣三入合は	第二百七十五國六十幾 4 三入市明大阪大新の八十七四九十銭和	前場强硬	京取前場	1二六、五〇一二七、五〇世	・ 三六、九〇 三六、六〇 se 九八、三〇 九八、三〇 九八、三〇 se 元八、三〇 se 元八、三〇 se 元八、三〇 se 元十二、一二、一二、一二、一二、一二、一二、一二、一二、一二、一二、一二、一二、一二	11、八〇 1二、八〇六	コ七六四〇一七七、二〇然	八九、三〇八九、四〇五	10九七〇 一〇九五〇中 3	一月十七日前場	大阪株式	が 二五〇、〇〇、『四九、大〇	一個人、大〇二四八、八〇一四八、八〇一四八、八〇一四八、八〇一四八、八〇一四八、八〇一四八、八〇一四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	機 二四五、五〇二四五、〇〇二年	第二回:10 三回ででの 第二三九、10 三三八、七〇	一月十七日前場	入阪三品	i i	商况	
-	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			き 一 で に に に に に に に に に に に に に		1,500		西(五)	取成二起		后名 前島 後場 前島 後島	今題中 終世	京朱沛賞写買上	七三十三銭の始かい二銭ペス小押	1753	止原川十銭の反為を受みに當し。   ▲第五節 阪地後報三十一銭・元	一銭可止すり	七二十二銭の始かの八銭々り返戻	後限される	ik 하 # 다 t	の後出が呼三十七五銭の姶かり此の	仏長接の正當中兩限と不成の十年	阪地四節三十九日	77.		造 堆	<b>多</b> 仲 買 店	<b>仁川米豆収引所仲崀人</b>	八飛騰 かぬサル四十三銭の豆反落	巡後新規買物の簇出の中丘十速に八錢は四小地の日此際の軟派の煎	口豆先限で三十錢の始か作二十二十五十七十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	は代成り十中長と二十一川に一段四十三級の父復突高を受하っ當限	▲第二節 阪地二節三十九銭三節四丁低可比較的低價三初付ず4	版+二十三個十錢の豆前止價豆子 (g)第一節   當中兩限 + 不成の & 先 田		川外・温室	神の大変			(A) (A) (A)		10 E	大阪初付二十八圓十六銭の報号	生男子 · 神兒三日午後男中 · 四代	更も二十二銭3高價を生む立〇一硬張が呼九節十一銭8情報ホニー	マス小押する一十阪地形勢小依置を破壊す五二十段の始ずい十三二	そ人類小突然沸騰하り二十三四十 大塚日本接む當市場を軟形の値	之。 一种 一种 一种 一种 一种 一种 一种 一种 一种 一种	名 仲 買 店	府海岸町		節十三銭で前日止價보り四十分 前海・大阪二十八圓〇六銭ニャ			川 明 米	11112,00	糸扇面 三四四、OC か	
,		第毛)間 1000	朝紡〉高 1 全 0	- 1	阿斯高宝	東拓音	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		숲	<b> </b>	同新 引 三 元	中 名 前場 後島 前島	5 今週中 來週	仁川宮町熊	包廣澤正	在川洲五地马所何	限	IN A	後的	十億	と預定	「二十銭の又役低價量件하五三時勢」「▲第五節」阪地後報二十一銭の豆」	八线。	おすけた	山 造 拔	▲第四流	焦付すら一段の刃小高すら活	本第三節    當中兩限を亦不成の日	二十二錢鱼豆返戻하呼止前日	電路『ニ』 父と『カネタ』電話長世〇世後。二二〇	太新田義氏	仁川府海岸町三丁目	仁川米豆取引所即買人	四市『十八鏡々お小池市男子小瀬の中の風を三十銭の	二十九銭で依然焦付を接하五點  近二筒  阪地銭報三十銭の3五		二十一圓四十錢二豆先限十二十三	▲第一節 常限《不成の斗中限》	三十二銭・ノ・・ナ阪を作二十八日	山中のチャー	→接引工更引四十九銭二星反騰引 以下原落す W之山防地山優四十島	では、日前年十七十一大山は、日本の一大山の一大山の一大山の一大山の一大山の一大山の一大山の一大山の一大山の一大山	勝せ殺性の後の新高質量騰出かれる中心の二節三十銭の呈五十銭の三五十銭の三五十銭の三五十銭の三五十銭の三五十銭の五奔	然飛騰かき伴むユ人気埋役者三十九銭ニュル	取種后量 一大剪機 呈企	股の將次企特하七以七末幾時	以対表の立	4日夏方を張力坊関り上卒時路の中利喰の急遽も模様	適甘の生質方도高價の無む關係も日此七一時	■ 満手む以り預定斗祭賦⇒示甘モ全員十	七叶昨日 4 至り・日間 4 男人第	チー用たようし (八)上説も地方産米当好感収す が形られる 現代	兩方의機會待	*接手立二十三郎十銭4分も後版がののでは、1000年の11月17日17日17日17日17日17日17日17日17日17日11日17日11日17日11日17日11日11	習りと	一六日前場	事等	20年末俄然洗返する。
	野便湯	同數 高	東亞/高 400	阿斯洛三克0	rokoi	阿斯爾 合	निक्		順数()   益)	朝野   寄   三	道與引流	1	2. 3. 今週中 來退	澤米穀部 医話丛口心	郎	夏人 電站(大五番 長七〇番	同	次を輸入する エス	同見見	同同血	有(日至)上	同見見	向 並	同一上毛	同 上網	では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	同	同月	首卷(号至司)女上		同日	司同	沙丘丘上			7.00	一月十五	久			限	中数限限	取組高	四節 二十		定 <b>在</b> 二十	安徽二十二與二十二段	==	七日後塩(年	1 2 3		三節二十三周三十段		安徽 二十三十九銭	: = : F + 1	9   9   1   1   1	<b>いれが持ちず九銭の楊さ上等り高低のれが押む後亦庇張当節を相支が</b>	<b>須突</b> 2.



●年中無休自宅就職器具貸奥製品書店買受●新案美術ユキ靴修繕法地方通信教授●新案美術ユキ品製造法地方通信教授●新案美術ユキ品製造法地方通信教授

中日施治や金級服舗皮高年年で

地方引换代金迅速骤度下

光昌商

店

**各種版鑑及萬年筆** 

京城鐵路二丁目八一番地

丁目大漢門前 大陽 工 号云的 含

營業案內進呈

オリアリテンないのかのでは、大工道具及和伊金物大工道具及和伊金の中では、 最後に参加して、

・品 三 一

下品一個八十 中品一個五十 理髮機械

西吉川藤四郎支店

京城清淮洞百二十一灌堆 其他各種物具備 他一般信託 母 任

式

一話電•町治朋城京•所提出

八式音洋服實 腐剂工工八番地(碧城版館)

習

部

都廣長島商店

金運

条送

俊飒

い一般物品を原便提供で争り中 半日商店を今般物櫃引下す野で